

じゃがいも



じゃがいもの花言葉： 慈愛、慈善、恩恵

令和3年3月19日発行

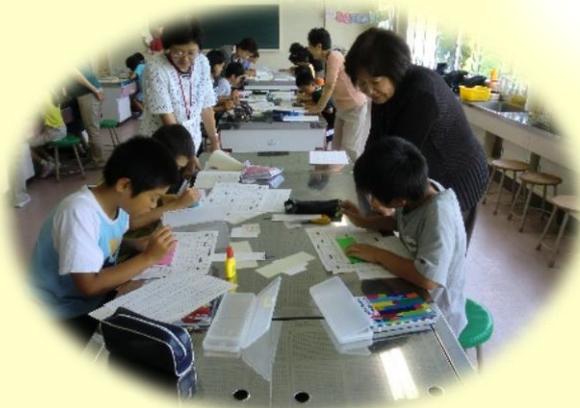


北広島

点訳サークル

33年間

ありがとうございました



令和3年3月をもって、北広島点訳サークルが33年の歴史に幕をおろします。点訳サークルは昭和63年に設立され、長年にわたり市広報、議会だよりをはじめ、新聞記事、社協広報誌「明るいまち」などの点訳活動を行ってきました。また市内小学校総合的な学習での点訳体験学習の支援や、社協事業に協力をいただくなど幅広く活動されてきました。長い間、本当にお疲れ様でした。





今年も活躍！除雪ボランティア



2月3日、西の里地区の事業所や除雪ボランティア3名が集まり、西の里きらきら保育園の除雪作業を行いました。毎年、北広島西高等学校の生徒と西の里連合町内会、西の里地区社会福祉委員会、福祉施設等の職員などが協力し、地域の高齢者宅などの除雪を行っていましたが、今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となってしまいました。



例年、保育園の除雪は、2階屋上部分など避難経路の除雪や、園庭に雪の遊び場を作っています。毎年雪の遊び場を楽しみにしている子どもたちのために、保育園だけでもできないかとの声もあり、今年は雪のお風呂と雪だるまを作りました！子どもたちにもとても喜んでくれたようで、そんな子どもたちの笑顔に除雪の疲れも吹っ飛んだと、作業された方たちからの声をいただきました。

観	検	体	抗	福	鼓	大	吹	金
光	楓	経	社	笛	寿	奏	理	剛
地	濟	会	隊	司	楽	草	檜	石
連	嘩	産	桶	秘	餡	風	呂	敷
葡	業	喧	境	餅	呂	岩	速	地
省	荀	地	口	釜	盤	恵	鎮	計
病	尿	糖	車	浴	比	祭	手	鍾
症	膿	蓄	丁	寿	八	管	乳	五
納	音	鰻	菊	雨	焼	洞	制	重
機	豆	楽	重	人	合	餃	二	塔
乳	酸	菌	室	井	形	羽	子	板

無作為に並んだ漢字から三文字熟語を探し出そう。たて・よこ・ななめ、どの方向からでも読めます。たくさんさんの三文字熟語が隠れていますよ。

民生委員
藤川清志さん作

脳ト

日赤の釜 「まかないくん」

「まかないくん」は、万が一の災害時や防災訓練などの使用目的で、日本赤十字社北海道支部から、北広島市地区に配備された炊き出し器です。屋外専用で、LPガスバーナーや、灯油バーナー、薪などの燃料で使用することができます。ハイゼックスという炊飯袋を使ってお米を炊くことができ、約150食分の豚汁やカレーライスを作ることができます。北広島市に配備された「まかないくん」はこれが2代目となります。現在エルフィンビル2階交流スペースで展示中です。

二代目



春です

今年度は新型コロナウイルスの影響でボランティアセンターのおひな祭りも中止になってしまいました。皆さんで集まることはできませんが、何も無いのは寂しい...ということで、布のおもちゃライブラリー「赤い実の会」さんのお雛様を交流スペースに飾らせていただきました。布製のかわいらしいお雛様が飾られ、ひと足早く春の訪れを感じることができました。

パネル展 開催中



エルフィンビル2階の交流スペースでは現在、パネル展「マンガでわかるかも？北海道ボールパーク」を開催中です。2023年ボールパーク開業に向けて、ボールパークドリームプロジェクトの発信するツイッターに掲載された4コマ漫画等をパネル展示しています。この漫画はプロジェクトに参加している社協職員の作品で、北海道新聞や日刊スポーツ新聞などでも取り上げられました。パネル展は入場無料です。どうぞお気軽にお越しください。



星槎道都大学 ボランティア研究部



今年度、ほぼ活動が休止状態であったボランティア研究部では、部員同士で会うこともできず、思うような活動ができず、歯がゆい思いをしました。そこで、ボランティア研究部は、オンライン上で、「コロナ禍でボランティア活動が制限されている中、私たちにできることは何か?」「私たちにとって、ボランティア活動を行う意義とは何か?」をテーマにボランティア活動を振り返って貰いました。前者で多く出たのは、「家族や友達、身近な人との繋がりを絶やさない」「対面だけにこだわるのではなく、オンライン上での交流の場を設ける」などの意見が出ました。また後者では、「人として成長するため」「新たな可能性を模索する時期」「価値観、視野を広げること」などの部員の気持ちを聞くことができました。

このような思いを持った星槎道都大学ボランティア研究部は、来年度は色々な形を模索しながら活動を行っていきたいと思います!今まで、このように自分自身の活動について振り返ること

とはありませんでした。ですが、「コロナ」という特別な状況になったからこそ、改めて考えることができました。このようなタイミングが来てくれたのも感謝なのかもしれませんね。

ある部員が、「ボランティア活動は、個人と社会を繋ぐ架け橋」と言っていました。私たちの活動は微力かもしれませんが、それが社会に影響を与えられるような人になれるよう、ボランティア活動が再開されたときには、部員それぞれ感じた「ボランティア活動とは」を意識して活動し、参加して下さる方を笑顔に、人と人の繋がりを広げられるように活動していきます!これからも応援の程宜しくお願いいたします!(記/萬)

収集ボランティア 始めませんか?

北広島市社会福祉協議会では、現在の物品を収集しています。

リングプル

使用済み
切手

書き損じ
はがき

編集後記

3月は別れの時期、4月は出会いの時期とありますが、ボランティアを行うことは常に出会いの時期が巡っていることだと私は考えています!

ボランティアを通して、出会いの時期が常に巡って、たくさんの笑顔と人との繋がりを大切に出来ますように!(記/萬)

発行 北広島市社会福祉協議会
ボランティアセンター
住所 北広島市栄町1丁目5番地2
北広島エルフィンビル2階
TEL 011-372-1698
FAX 011-372-1704
URL <https://www.shakyo.or.jp/hp/34/>

編集 星槎道都大学ボランティア研究部



facebookで社協の
情報を発信しています!